

議会だより とく の し ま



第 180 号

平成 27 年 8 月 1 日

発行：徳之島町議会 編集：議会広報編集委員会 〒 891-7192 鹿児島県大島郡徳之島町亀津 7203
TEL 0997 (82) 11111 FAX 0997 (82) 11011



第 58 回奄美群島市町村議会議員大会（18 ページに関連記事）

第 2 回定例会

6 月 16 日～ 19 日

- | | |
|-----------------------------------|---------|
| ☆ 審議された案件と議決結果、議会の動き | P 10・11 |
| ☆ 一般質問（6 氏登壇） | P 11～15 |
| ☆ 平成 27 年第 2 回定例会を終えて・議員研修レポート | P 16・17 |
| ☆ 第 58 回奄美群島市町村議会議員大会、永年勤続表彰、編集後記 | P 18 |

案 件	議決結果			
(議案)				
・ 看護職員等修学基金条例の一部改正	原	案	可	決
・ 看護職員等修学資金貸与条例の一部改正	原	案	可	決
・ 過疎地域自立促進市町村計画の一部変更	可			決
・ 総合整備計画の変更	可			決
・ 固定資産評価審査委員会の委員の選任（石田行雄氏）	同			意
・ 固定資産評価審査委員会の委員の選任（宮口照代氏）	同			意
・ 固定資産評価審査委員会の委員の選任（元田浩三氏）	同			意
・ 平成 27 年度一般会計補正予算（第 2 号）	原	案	可	決
・ 平成 27 年度簡易水道事業特別会計補正予算（第 1 号）	原	案	可	決
・ 平成 27 年度国民健康保険事業特別会計補正予算（第 1 号）	原	案	可	決
・ 平成 27 年度農業集落排水事業特別会計補正予算（第 1 号）	原	案	可	決
・ 平成 27 年度公共下水道事業特別会計補正予算（第 1 号）	原	案	可	決
・ 平成 27 年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第 1 号）	原	案	可	決
・ 平成 27 年度水道事業会計補正予算（第 1 号）	原	案	可	決
(報告)				
・ 継続費について				
・ 繰越明許費について				
(発議)				
・ 議会会議規則の一部を改正する規則	原	案	可	決

案 件	議決結果
(議案)	
・専決処分（徳之島愛ランド広域連合規約の変更）	承 認
・専決処分（国民健康保険税条例の一部改正）	承 認
・専決処分（税条例等の一部改正）	承 認
・平成 27 年度一般会計補正予算（第 1 号）	原 案 可 決
(報告)	
・新型インフルエンザ等対策行動計画の策定について	

議会の動き	
4月	
2日	三力町議会議員奉仕作業（伊仙町犬田布岬）
6日	第2回議会だより編集委員会
7日	町内各小中学校入学式
9日	戦艦大和慰霊祭（伊仙町）
10日	議長・局長合同会（奄美市）
14日	平成27年度転入教職員宣誓式・研修会
16日	議会事務局職員研修（鹿児島市）
21日	第3回議会だより編集委員会
23日	議会事務局長研修会（鹿児島市）
24日	徳之島地区防犯組合連絡協議会会計監査
25日	第28回トリアスロソ総会（天城町）
28日	第52回富山丸慰霊祭・懇親会
29日	公共工事の品質確保の促進に関する法律の一部を改正する法律に関する説明会
5月	
1日	国民文化祭実行委員会総会
9日	全国闘牛サミット（沖縄県うるま市）
13日	離島議長研修会（鹿児島市）
14日	県議長会臨時総会・議員研修会（鹿児島市）
15日	徳之島空港ビル利用促進協議会（天城町）
17日	徳之島町商工会通常総会
18日	徳之島三力町議会議員連絡協議会役員会
21日	第58回奄美群島市町村議会議員大会（和泊町）
25日	第26回金婚式
28日	第1回議会基本条例

いっばん質問

6月定例会には、6人の議員が登壇し、男女共同参画、コミュニティFM、職員採用、入札、医療・福祉問題、教育問題、さらに農業振興など町政全般にわたり執行部の考えをたしました。質問と答弁の要旨は次のとおりです。

女性が輝く社会の実現を

宮之原 順子 議員



人の女性職員が課長補佐に昇格したので、今後は課長への登用も可能になった。

問 それぞれの個性と能力を発揮できる「男女共同参画社会」の実現に向け、役場の女性職員にも力を大いに発揮してもらいたい。役場職員の女性管理職と女性職員の割合は。

課長職への

登用も可能

答 岡元総務課長

課長級はいないが、補佐級職（主幹含）が52人に対し、女性職員は20人で38・5%、係長級職（主査含）が33人に対し、女性職員は13人で39・4%を占めている。今年度は新たに7

急げ認知症対策

問 認知症の方の家族だけでなく、社会全体としての対策が必要。

自宅で認知症の度合いを調べるチェックシートの全戸配布ができないか。

また、認知症カフェの設置状況は。

チェックシート

全戸配布

答 東介護福祉課長

認知症は、早期に発見して適切な対策を行えば、進行を緩やかにすることが出来る。何よりも早く

気付くことが大切で、家族で話し合うためにも、認知症チェックシートの全戸配布を実施する。

認知症カフェ

設置へ

答 高岡町長

認知症カフェは、人的問題で遅れているが、今年度中には設置できると思う。

ジェネリック

医薬品の推進を

問

医療保険財政が年間1億円も増えている。ジェネリック医薬品を使うことによって個人負担はどれだけ軽減されるのか。

また、ジェネリック医薬品への切り替えをどう推進するのか。

また、ジェネリック医薬品への切り替えをどう推進するのか。

家計にやさしい

「ジェネリック医薬品」

答 政本健康増進課長

ジェネリック医薬品を利用することにより、3割から5割ほどは個人負担が軽減される。はがきなどで効き目や安全性も変わらないことをお知らせし、ジェネリック医薬品へ切り替えるよう推進する。

家計にやさしい「ジェネリック医薬品」

ジェネリック医薬品とは？
ジェネリック医薬品（後発医薬品）は、新薬（先発医薬品）の特許期間が満了後に発売される、新薬と同等の効き目や安全性を有する低価格の医薬品です。
また、ジェネリック医薬品は、新薬に比べて3～7割程度安くなります。

ジェネリックと新薬では、どのくらい差が出る？
新薬より安価で、経済的です。窓口での自己負担が軽減され、医療保険財政の改善にもつながります。

※日本ジェネリック医薬品学会資料より

ジェネリック医薬品希望カード

鹿児島県後期高齢者医療広域連合

カードを台紙からはずしてご使用ください。
※使用する医薬品によっては、金額が変わる場合があります。

慢性疾患の種類	ジェネリック	差額
脂質異常症の場合	3,460円	1,514円
高血圧症の場合	2,427円	535円
糖尿病の場合	4,183円	2,223円

「ジェネリック医薬品希望カード」の使い方
当連合内各所ではジェネリック医薬品が選べない場合もありますので、病院や診療所では受付時に「ジェネリック医薬品希望カード」の提示を行い、薬局ではその使用方法について、薬剤師に相談してください。
相談の際には、左記の希望カードを提示してください。

病院・診療所で
受診の際、受付窓口でカードを提示する

薬局で
薬剤師さんにカードを提示する

ジェネリック医薬品に切り替えるにはどうする？
ジェネリック医薬品は、処方箋に記載されているジェネリック医薬品に切り替えることができます。処方箋に記載されているジェネリック医薬品に切り替える場合は、薬剤師さんに相談してください。

※カードを台紙からはずし、名前を記入してご使用ください。

お問い合わせ先
●お住まいの各市町村後期高齢者担当窓口
●〒890-0064 鹿児島市鴨池新町7番4号
鹿児島県後期高齢者医療広域連合
TEL 099-206-1398

ジェネリック医薬品の推進を啓発する希望カード

策定調査特別委員会
徳之島地区防犯組合
連絡協議会総会（伊仙町）

6月 新・元議員研修会（鹿児島市）

2日 各種協議会総会（奄美市）

10日 議会運営委員会

11日 第2回定例会開会

16日 第2回定例会閉会

19日 第2回議会基本条例策定調査特別委員会

25日 第1回議会だより編集委員会

27日 三力町議会議員奉仕作業（天城町B&G）



徳之島ミニ FM の収録の様子



富田 良一 議員

コミュニティ FM 開設を

問

これからはコミュニティ FM の時代が必ず到来すると思う。緊急時の防災、防犯はもちろん、イベントの案内などいろいろな住民サービスができる

開設に向けて検討する

答

高岡町長
コミュニティ FM は、防災面、文化面さらに新しい文化の構築に有効であり、開設に向けて具体的に進めたい。

特に音楽は心の癒やしになるが、コミュニティ FM の開設についてどのように考えているか伺う。

カラス対策に

予算を

問

最近、カラスが農作物に被害を及ぼしているとの話がよく聞かれる。

本町のカラスの捕獲数と被害状況は。対策のための予算を増やせないか伺う。

報償費予算を

増額

答

里内農林水産課長
カラス捕獲数は、平



土砂で埋まっている鹿児島銀行前の側溝

全集落の側溝管理を

幸 千恵子 議員



問

鹿児島銀行の山手側をはじめ、亀津市街

地の側溝 4 力所が土砂で完全に詰まり、路面排水ができない状態だ。早急に対応できるか。今後、町内全集落を区分して、定期的に管理・清掃することを提案するかどうか。

管理・清掃の

方向性を検討

答

麓建設課長
亀津市街地の 4 力所は対応する。側溝管理は、今後側溝の管理・清掃等を、どういった方向性で行うか検討していきたい。

日本食研で 美農里館を成功へ

問

日本食研は「ジャガイモを使った商品を開発してほしい、販売は日本食研が行う」との意向のようだ。時期によつては島のジャガイモになるが、美農里館の成功のために島外産を使つてスタートするのか。

日本食研との 連携を進めたい

答

高岡町長
日本食研との連携はしっかりとやりたい。日本食研の要望は、一年中供給できることが条件であり、地元のバレイショが供給できない場合は島外から仕入れることになる。今後は、主力商品を作ることに専念し、同時進行で地元のバレイショが一年中供給できる対策を急ぐことが重要である。

町民に謝罪を

問

土地購入問題は、徳洲会との関係で自立していなかったことが原因だ。「失敗」に気付いた時期はいつか。議事録のどこにも町長が謝罪したという記録はなく、一度も町民に謝罪をしていない。この本会議で町民に対し謝罪を求める。

議会冒頭で 謝罪はしている

答

高岡町長
病院については、理事長に断られた時、徳寿園も移転を断られた時に失敗だと気付いた。
何月議会だったか忘れたが、以前、議会の冒頭で謝罪したと記憶している。

その他の質問

- 人事について
- 植物工場について
- アンテナショップについて
- 徳之島市場について

職員採用に36人

勇元 勝雄 議員



問

町民の間には大きな不満がある。「私たちの税金で36人もの職員を採用しなければならぬのか」「税金を払うのも嫌だ」と言っている。36人も採用しなければ役場の仕事は対応できないのか。

必要な職員配置を 行つた

答

岡元総務課長
職員定数266人に
対し、職員数は168人。
町民ニーズが多様多様化し、求められる公共サービスも年々拡大している。また本来、正職員が行うべき



改良・整備が待たれる亀津中央線

町道の早急な 安全対策を

問

旧県道の有村石油からエブリワン北店の間は、亀徳から亀津中への通学路にもなっているが、大雨・台風時には通行止めになる。町民の安全のため早急に改良はできないか。

境界確定後に 計画

答

麓建設課長
亀津中央線は、平成21年度に予備設計を行い、いくつかの案を作成してある。筆界未定は解消されつつあるため、今後境界確定後に道路整備計画を立てていきたい。

町長は責任を 取るべきでは

問

町長は、4億6千万円の土地購入は「失敗」と言っている。失政と失敗の違いは。失敗だったから自ら責任を取るべきではないか。

責任は しっかり取る

答

高岡町長
失政とは政策的なもので、医療と福祉政策が失敗したわけではない。失敗（次ページへ続く）

(前ページからの続き)
とは病院の誘致に失敗した
ということだ。責任をしつ
かり取るということは、土
地の活用について、より良
い方向でやっていくことで
ある。

その他の質問

○インターネット、防災無
線での本会議配信につ
いて

○入札について

○町政について

○花徳畑総内の舗装につ
いて

○キビのトラッシュシュ率につ
いて

○保育料の一部見直しにつ
いて

下久志分校の活用案は

鶴野 将光 議員



問

下久志分校は廃校に
なるのであれば、廃
校活用のための国庫補助制
度を活かし、施設の活用を
早急に行わなければならない。
い。

検討委員会で

協議

下久志集落の活性化の
ためにどのような活用案が
検討されているのか。

答

向井学校教育課長

下久志分校は、昨年
2月の学校再編計画委員会
において、廃校という答申
が出された。今後、学校再
編検討委員会の中で、廃校
になった場合の校舎等の活
用について協議していく。



今後の活用が検討される下久志分校

実情に応じた事業活動を

是枝 孝太郎 議員



問

鹿児島県中学校体育
連盟に対する町の負
担金と連盟の活動内容は、
連盟は離島におけるス
ポーツ活動環境の実態を検
証し、実情に応じた事業活
動を行っているか何う。

答

秋武教育長

大人の都合で子供た
ちが犠牲になることがあつ
てはならない。中体連の合
同チームの編成の在り方
は、各学校の大会参加に支
障がないように、運用と周
知をする必要があり、今後
機会を見つけて要望してい
きたい。

1人当たり150円

答

向井学校教育課長

町村から生徒及び職員1人
当たり150円の負担金を
徴収し、生徒の体位・体力
の向上、スポーツの充実・
発展を図る事業を行ってい
る。

規則の

周知徹底を要望

適切な

賃金制度を

問

給食センターの調理
員の賃金制度は適切
に設定されているか。また
各小中学校の給食着の状況
はどのようになっているか
何う。



おいしい給食をつくる調理員の皆さん

増額改定を検討

向井学校教育課長

答

給食センターの調理員賃金は、十数年改定されておらず、他市町村の状況などを踏まえて、増額改定を検討する。また給食着は、個人負担としているところが3校あるが、今後公費で購入するよう指導していく。

政策実現の 検証と評価は

問

2期8年間の施政方針に示された政策と実績についてどのように検証し、評価するのか伺う。

都市部とは違う 政策が必要

高岡町長

答

TMRセンター建設により、生産牛等の飼料は安い価格で提供できる。また美農里館は今後、日本食研との協力体制により運営を軌道にのせることに期待。植物工場は、障がい者が一生涯島で暮らせるように障がい者雇用施設として建設した。

教育には今後も力を入れて取り組みたい。人の心を育てるためには基礎学力が少なからず必要だと考える。社会人になっていろいろな情報に接するとき、そこで重要になるのは、正しい判断ができることで、そのためには心を磨くことだ。島の将来を考えると教育の充実が必要だ。

議会活動スナップ

平成27年6月27日、天城町B&G海洋センターで、徳之島三力町議会議員連絡協議会による、第2回奉仕作業が行われました。



あなたのご意見をお寄せください

議会に対する質問や意見、または本紙に対する意見や希望がございましたら、議会事務局までご連絡ください。

徳之島町議会事務局 ☎ 82-1111 (内線 331 番)

平成27年第2回定例会を終えて

議長 木原 良治

6 月定例会は、6 月 16 日～19 日まで開会された。

本会議では会議規則が改正され、議会への欠席理由に「出産」が追加された。これは、女性が政治参画しやすい環境を整備することを目的としている。

県内の 43 市町村議員 696 人のうち、女性議員は 49 人で 7 パーセント止まり、18 市町村に女性議員はいない。本町議会は 2 人となっている。

一般質問には、6 人の議員が登壇し、男女共同参画、医療、介護、コミュニケーション、F M、職員採用、人事、植物工場、アンテナショップ、徳之島市場、美農里館、下久志分校、教育等、町政全般にわたって議論された。

一般質問は、一問一答方式で行われており、インターネット配信で全国どこでも視聴できる。今回の議会では、地域女性団体連絡

協議会の方々も多数傍聴にこられた。

本会議の傍聴は自由なので、多くの町民に議会傍聴を呼びかけたい。

また定例会一般質問では、昨年 12 月議会から試験的に執行部に「反問権」が導入され、議員にはより一層の資質向上が求められている。

議会基本条例策定調査特別委員会では 2 回目の協議が行われ、平成 28 年 3 月議会での制定に向けて今後も協議が続けられる。この条例は「開かれた議会」を目指して議会報告会等を明記するものである。

今、地方議会は地方創生の時であり、議会は二元代表制と議決機関としての職責を自覚し、議員の資質を高める必要性を、議会全体として共有している。本町議会の信用と秩序と品位が試されようとしている。

議員研修レポート

鹿児島県内の町村議会議員研修が、平成 27 年 5 月 14 日にホテルウエルビューかごしまで開催され、2 人の講師が次の演題で講演を行いました。その内容を各委員がレポートします。

総務文教厚生委員 福岡 兵八郎

「地方創生を考える」

～活力ある地域再生を目指して～

講師 地域活性化センター理事長 椎川 忍氏
講師の椎川忍氏は秋田

県出身で、日本創生委員会
有識者委員や地方創造審議
官等、若い頃からアメリカ
をはじめ国際的に広範囲に
わたって精力的に活動を展
開されておられる。

都市や大企業は、地方
からの水や空気、食料や人
材によって支えられてきて
おり、地方を守ってこそグ
ローバリゼーションの中で
勝ち抜く国ができると強調
した。

だからこそ地方創生は
国民全体が共通認識を持
ち、国民運動として推進す
べきと言う自信と、聞き手
を引きつける話術に感動し

た。

研修内容は、本町で進
めている第 5 次徳之島町総
合計画（平成 24 年度から平
成 33 年度）と内容が重なっ
ており、改めて本町の施策
に自信を持った。

都会も住みやすいわけ
でなく、人口移住促進セン
ターや故郷回帰センターに
は問い合わせが多いとい
う。都会から安心して帰れ
るようなイターン、U ター
ン、O ターンを図るために
滑走路（各種施策）を万全
にすべきである。

昨年 11 月 26 日に地方創
生関連二法案が成立し、国
は情報支援や人的支援、そ

して財政支援を準備した。
これからは、全国 3081
市町村の知恵比べであり、
椎川氏いわく、地方創生は
改善や改革ではなく革命で
あり、抜本的な意識改革を
すること、首長と議会の
使命と責任を強調された。

この絶好のチャンス
を町民一人一人が主人公で
あることを強く認識して、徳
之島町が奄美地域の核であ
ることに自信と誇りを持つ
て頑張りたいものです。



熱心に聴講する議員の皆さん

経済建設常任委員 鶴野 将光

「鹿児島を活かした農業と将来への挑戦」

講師 株式会社ドゥーイット代表取締役 本部長 利香氏

講師の本部映利香氏は、氏が高校2年生の時に、祖母父母が経営する金物屋が1億6千万円の負債を抱え倒産し、生活のためにアルバイトをしようとするも校則により禁止されていたため断念。しかし、校則にアルバイト禁止とはあるが、経営禁止とはないことを逆手にとり、自ら起業し16歳で経営者となった異色の経歴の持ち主である。

氏の始めた商売とは、贈答品（香典返し）の販売であり、多在庫・多角経営で失敗した金物屋を反面教師とし、在庫を持たず、社員を持たず、自分ができる範囲を超えないという経営方針が奏功し、初年度の年商は3千万円に達するという、まさに映画やドラマ顔負けの立身出世高校生活ストーリーである。そういった経験がなすものなのか、又は、もともとそうであった。

その内容は主に、6次産業をどう成功に導いていくのかというものであり、まさに本町が抱えている大きな問題の一つである。6次産業が陥りやすい失敗の最も多い例として、市場調査（何が売れるのか）をせず、何を売るかというところから始める自治体の商売に対する認識の甘さを指摘している。また、自分たちの商品はうまいと自画自賛するが、それが売れるものであるのかは別問題であり、さらには、各段階のコストを積み上げていく価格設定方式により、同種類の民間商品よりもことさら高価格になる傾向があると述べている。

この点においても自治

体としては、売れるであろうとの希望的観測を拭うことができず、さらなる深みへとまっつてしまうのではないだろうか。

講演の最後に氏は、6次産業の事業を始めるときにすぐに儲かると思っているところに落とし穴があると結んでいる。

この講演を聴きながら率直に感じていたことは、まさに本町における6次産業の拠点として建設された加工センターの、現在に至る推移と問題点が講演内容と一致することである。当初の収支計画では初年度から3千万円の黒字になるとされた加工センター美農里館。現時点において、6次産業が陥りやすい失敗例にご多分に漏れず追隨している加工センター美農里館。これからの議員の一人として、この施設の行く末を注視していかなければならないと強く感じる講演であった。

鹿児島県内の新・元議員研修会が、平成27年6月2日にホテルウェルビューかごしまで開催され、本町からは4人の新人議員が参加しました。その内容をレポートします。

宮之原 順子

県町村議会議長会の中村逸朗事務局長、三原誠事務局長を講師に研修がありました。

内容は

のままにせず、この本を開いて勉強することが大切だということを感じさせられた研修会でした。

○地方議会の使命と議員の職責

○定例会・臨時会

○議案の審議

○委員会の運営

○議会における議員の発言についてで、議員必携と事例を通しての理解しやすい内容となっていました。

私自身、議員になって1年が過ぎているにもかかわらず、議会について知らないことが多くあったと気付かされ反省しました。

議員必携という本は、名前の通り議員が必ず携えていなければならないほど、議員活動を行ううえで重要な書物です。議会について分からないことがあればそ

次の定例会は9月です

みんなで議会の傍聴してみませんか。手続きは簡単で、傍聴席入口の受付名簿に住所、氏名を記入していただくだけです。

詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

☎ 82-1111（内線331番）

※定例会の様子をインターネットでご覧いただけます。町のホームページから「議会中継」にアクセスしてください。



議会傍聴の様子

第58回 奄美群島市町村議会議員大会



講師の重村智計氏

のアジア情勢と朝鮮問題について」と題して講演が行われました。

徳之島三カ町の提出議題は、次のとおりです。

○平土野港多機能港湾新設整備について

その他提出議題

○奄美群島貨物輸送コスト支援事業の実施について（和泊町・知名町・与論町）

○主要地方道名瀬瀬戸内線大金久〜戸間トンネ

第58回奄美群島市町村議会議員大会が、5月21日と泊町で開催されました。当日は、和泊町民体育館で12市町村の議会議員、市町村長、奄美群島選出の禧久伸一郎、永井章義、向井俊夫、林健二の県議会議員等が出席し、会長あいさつ、自治功労者表彰（議員3人、職員1人）、来賓祝辞、祝電披露、県政報告がありました。

また、各市町村（5ブロック）や議長会から提出された議題7件は、県議の皆さんからそれぞれの分野で助言を受け、すべて採択されました。その後、早稲田大学国際教養学院 教授 重村智計氏から「最近



研修中の議員の皆さん

表彰 続 勤 年 永

在職 10 年以上表彰



表彰を受ける池山富良議員

ルの早期実現について（大和村・宇検村・瀬戸内町）

○超高速ブロードバンド（光ファイバー）の整備促進について（奄美市）

○国道58号線（龍郷町役場から浜千鳥館前）の拡幅改良について（龍郷町・喜界町）

○さとうきび増産基金事業の恒久化について（議長会）

○藻場再生事業の奄美群島振興交付金による実施について（議長会）

編集 後記

私が議員になつて1年以上が過ぎました。

昨年6月の定例会で初めての一般質問のときは、緊張して前日は寝ることもできずに質問したことを思い出します。

今回で5回目の一般質問。少しずつではありますが、定例会等の流れもわかってきました。毎回思うことは、もう少し多くの議員に一般質問してほしいということです。

定例会での論戦は議員として最大の戦いの舞台。どれだけ政策を提案し、実現させることができたか、行政をチェックし施策を推進させることができたか、そこで議員としての真価が発揮され、醍醐味があると思います。

私も政治面だけでなく、さまざまな分野で知識を吸収し、初心を忘れることなく今後も町民の皆様の声を議会に届けていきたいと思っています。

文責 宮之原 順子